

御坂：三ツ峠山岩トレ

- ◆日程 2022年6月25日(土)
- ◆メンバー L: SD、TY、OT、OY
- ◆天候 晴れ

三ツ峠駐車場にテントを張り前泊し早朝から岩トレを行う。屏風岩に到着しゆっくり準備をしていると仕事の都合で1人朝出発のOYさんが合流した。

最初は足慣らしも兼ねて右フェース南面の一般ルートを左・中央・右と3本登った。最初に一番簡単な右ルート(Ⅲ+)を登り、次に中間部のフットホールドが小さい中央ルートを登り、最後に傾斜が強く腕力がある左ルートを登った。TYさんはアプローチシューズでザックまで背負って登っていたがここで相当腕力を使ったようだ。

今日のテーマは今まで登っていないマルチピッチルートを登ることなので、事前に調べていた三ツ峠で最も人気の高いマルチピッチルートである中央カンテルート(Ⅳ+)に挑戦した。SD・OT組とOY・TY組に分かれて登る。まず私がリードで階段状の簡単なところから第1バンドに上がり、顕著なカンテ(空間リッジ)のやや左下から左上に見える垂直のクラックを目指してランペを登る。そのクラックが核心で支点が少なく嫌らしい。気合で乗り越えるとテラスに出た。そこからハング下を左のカンテに出てこれを登ると終了点だ。下降はV字ロック側に20m下り、そこから真っすぐ下にジャスト50mの懸垂で取付きに下された。中央カンテだけでたっぷり2時間かかった。

昼食後今度は左フェースの亀さんルート(Ⅳ+)を登った。取付きは第1バンドからで、狭い草付キテラスから壁から浮いたような顕著なフレッククラックを登る1ピッチ目はOTさんがリードでチャレンジする。しかし濡れて滑り易いうえ足場が無く必死に取り付くもなかなか上がれない。そこで支点にヌンチャクをかけ、ヌンチャクにスリングを掛けてそれを足場として何とか登ることに成功する。セカンドで私が行くが下で見ていた以上に難しく、やはりスリングに足を乗せてどうにかこうにか乗り越えた。OYさんはリードであるにも関わらずスリングを使わず自慢の体幹の強さを見せつけて軽々と登って来た。

その先の「八寸バンド」は左に細いトラバースをしていくが、中間支点が少なく高度感もあってかなり怖い。本来そこから階段状を左上していくが既に時間も15時半になっていたので近くのビレイ支点から懸垂して下りた。

今回は中央カンテと亀さんルートのマルチピッチを2本登れたのでかなり充実した岩トレが出来た。三ツ峠のように本チャンに近い岩場でトレーニングをすることが大切だと感じた。

(記:SD)

CT: 駐車場 6:00 - 屏風岩 7:30 - 駐車場 17:30

